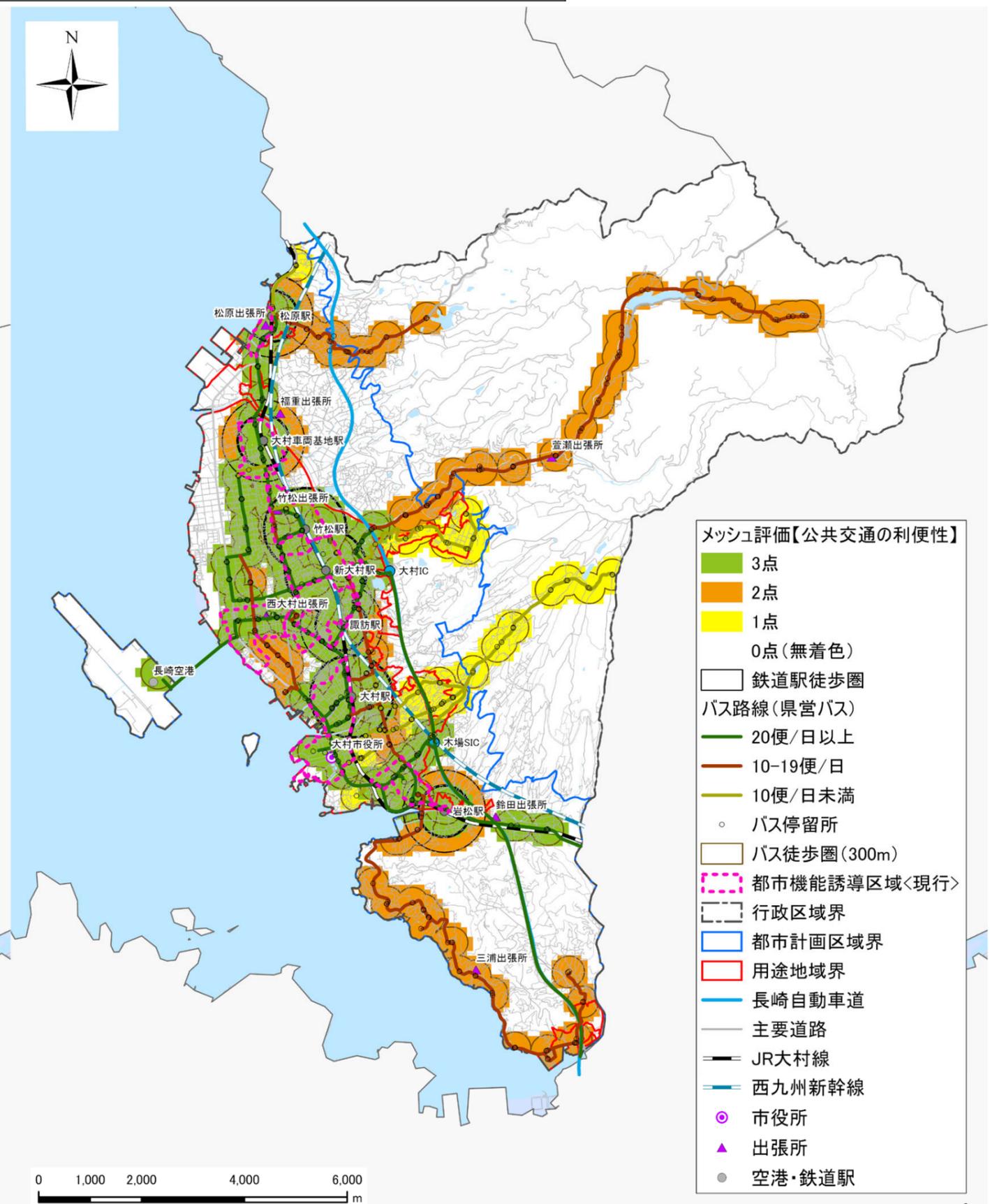
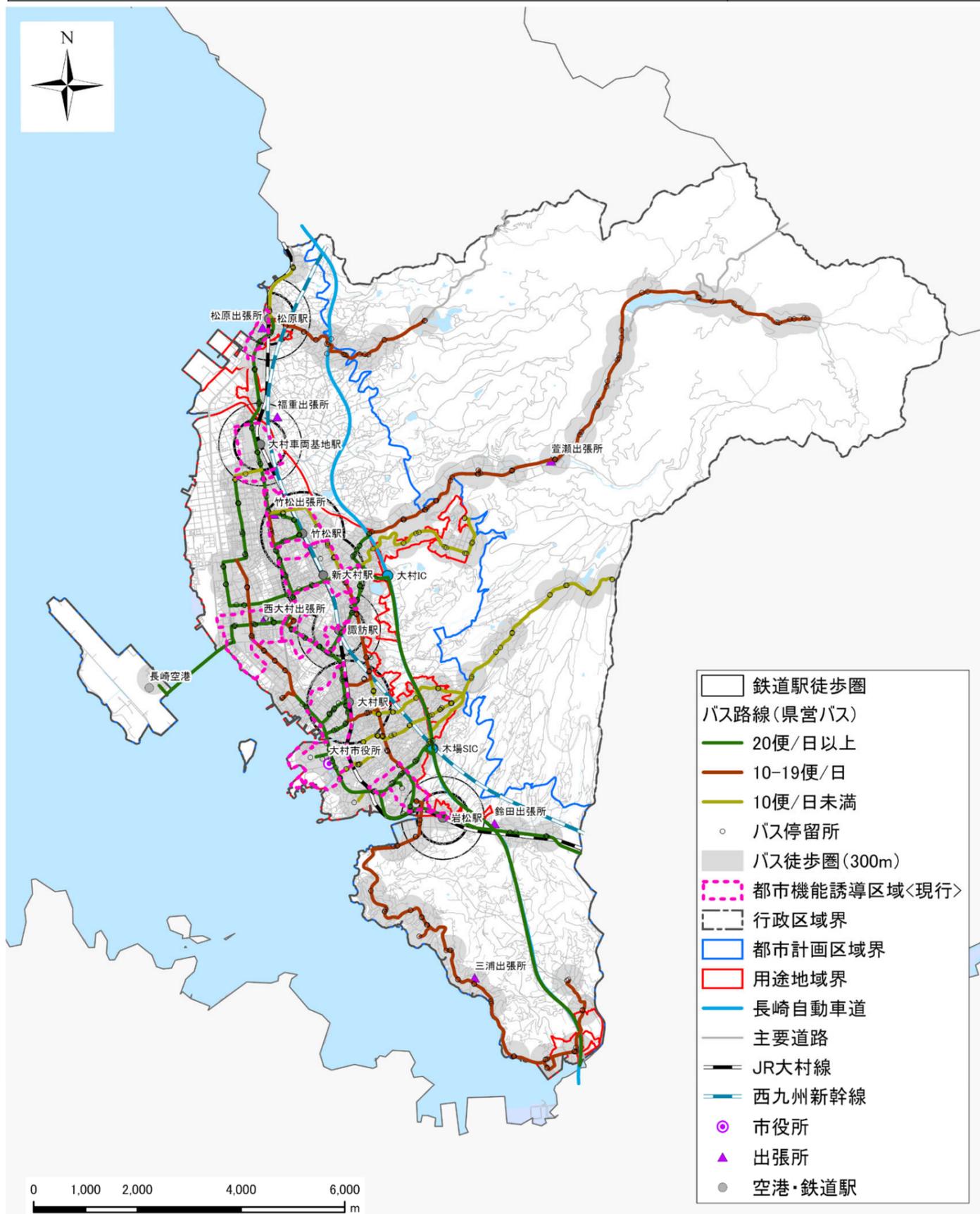


評価基準	評価条件
<p>■鉄道及び路線バスの利用圏域に位置するエリアを評価</p> <p>3点：快速電車が停車する鉄道駅から800m圏域、又は、快速電車が停車しない鉄道駅から500m圏域、又は、20便/日以上バス停300m圏域</p> <p>2点：鉄道駅から800m圏域、又は、10便/日以上バス停300m圏域</p> <p>1点：10便/日未満のバス停300m圏域</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●バス停は、長崎県営バス公表のGTFSデータ（R3.7現在）を使用 ●バスの運行便数は、平成30年都市計画基礎調査データを使用 ●乗合タクシー停留所は評価対象に含まない（現計画でも評価対象外）

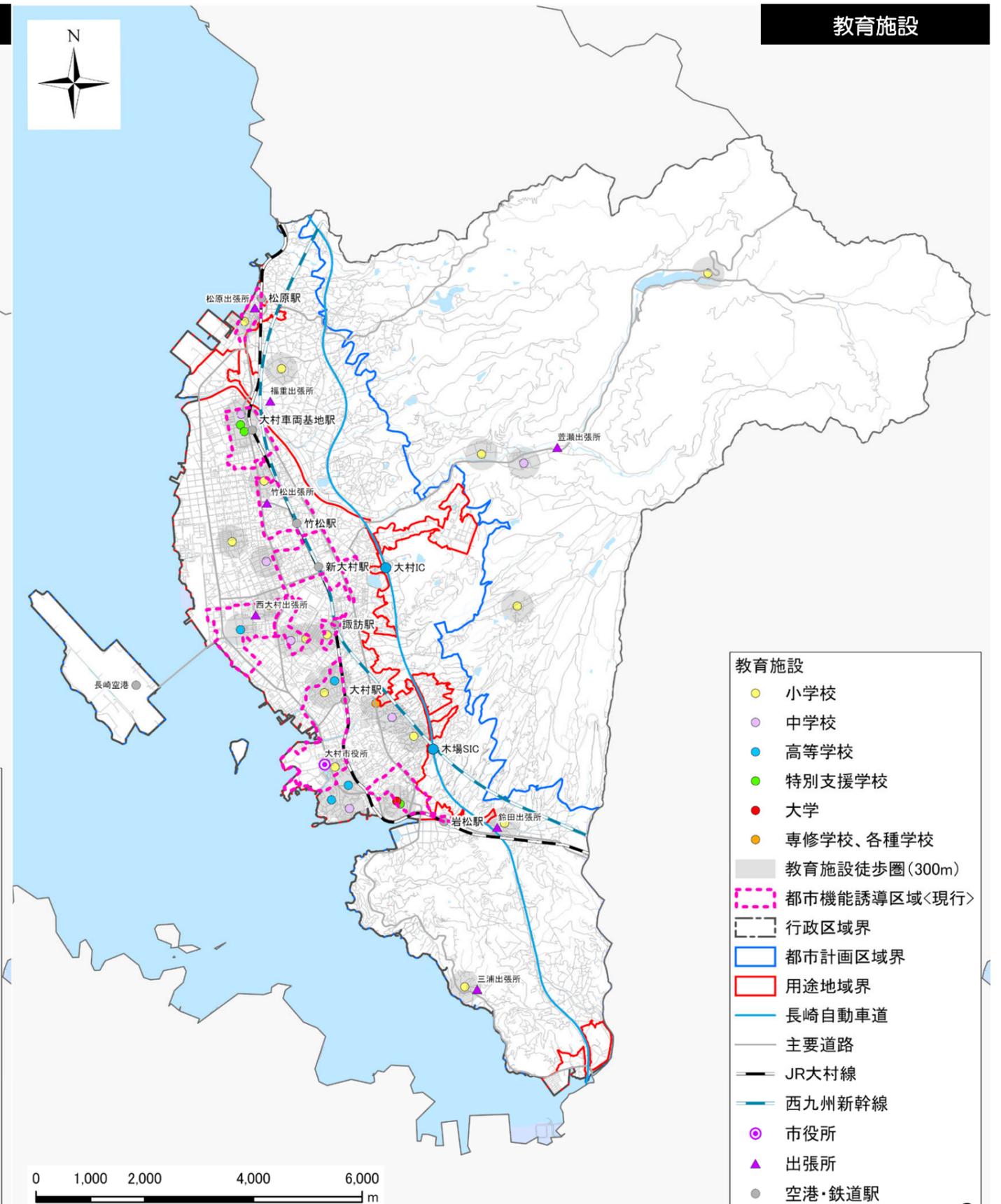
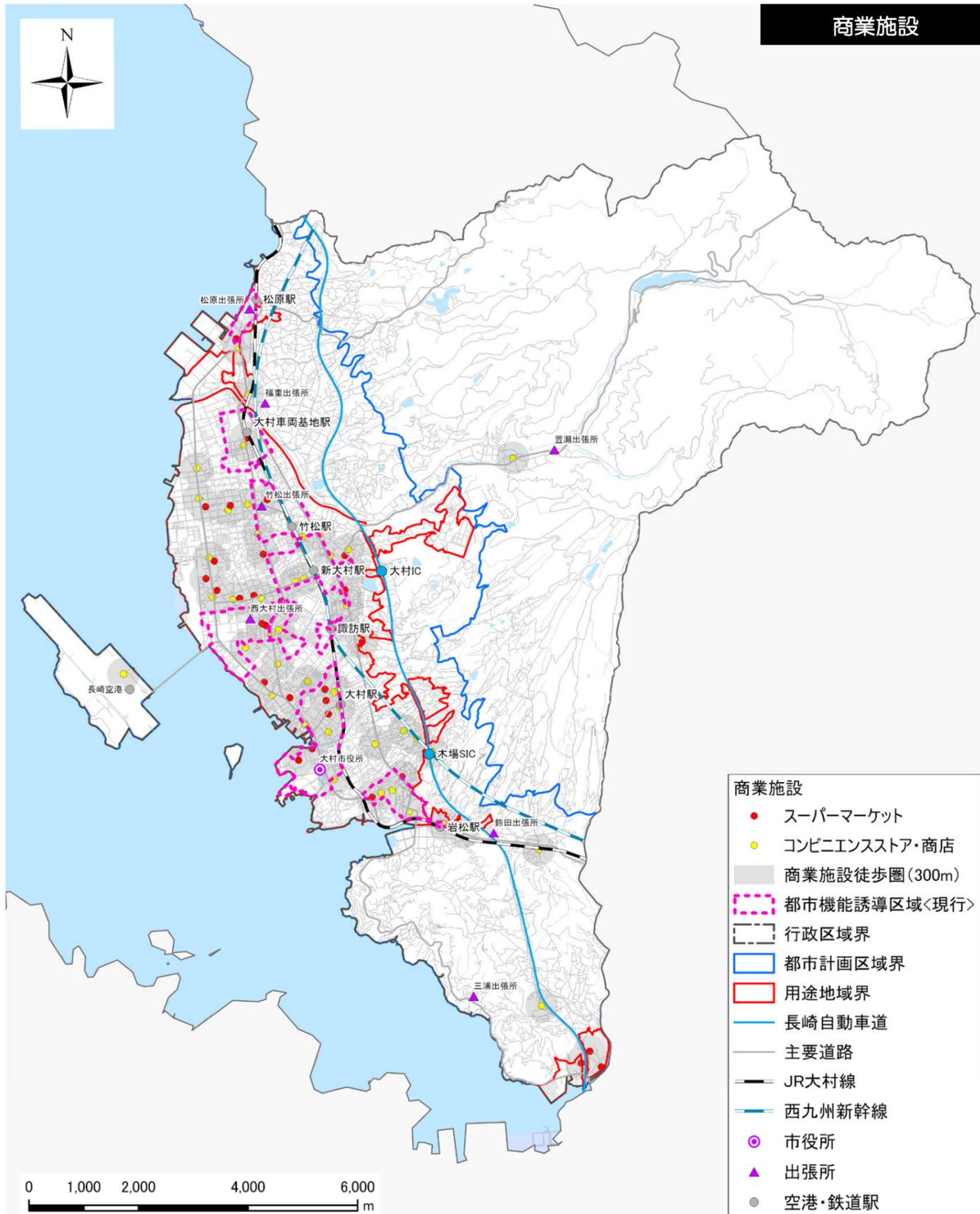
居住誘導区域の適正評価指標と同様の評価基準・評価条件



都市機能誘導区域の適正評価指標に基づく評価結果－評価指標②都市機能の集積状況

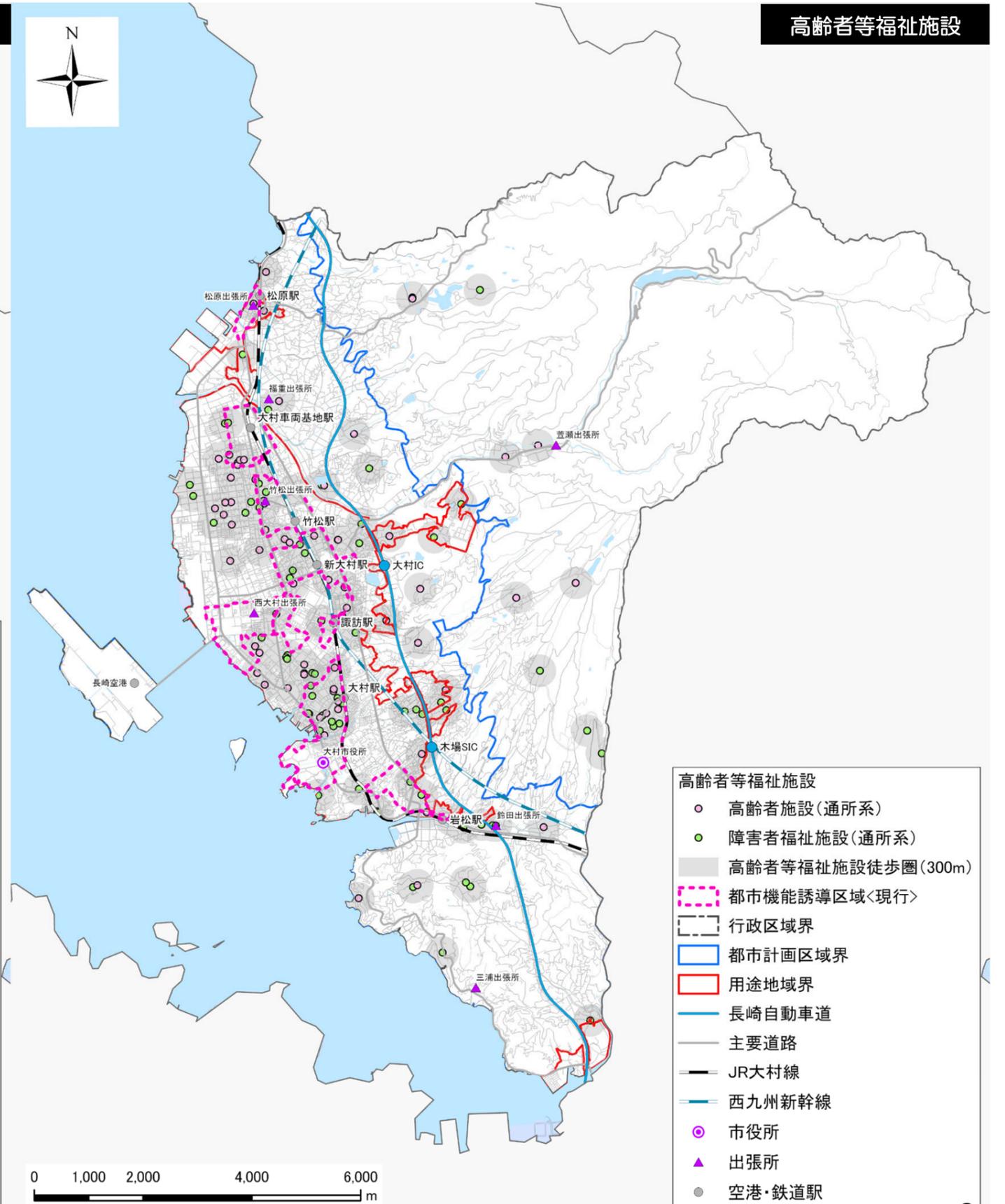
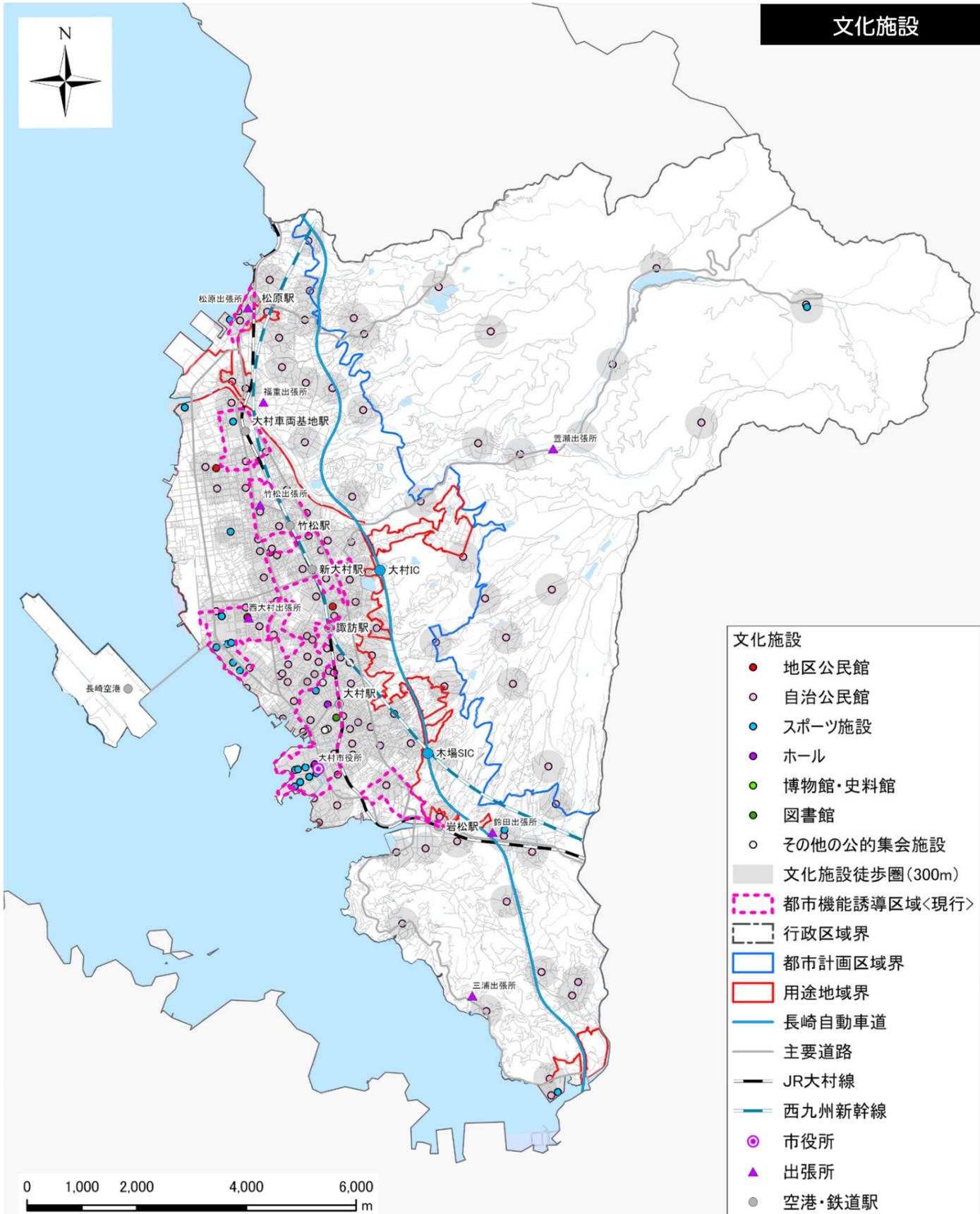
評価基準	評価条件
<p>■既存の都市機能施設の利用圏域と重なるエリアを評価</p> <p>3点：5～7要素の圏域が重なる場所 2点：3～4要素の圏域が重なる場所 1点：1～2要素の圏域が重なる場所</p>	<p>● 商業施設、教育施設、文化施設、高齢者等福祉施設、児童福祉施設、医療施設（内科のみ）、金融機関を7要素として評価</p>

居住誘導区域の適正評価指標とは評価基準が異なる（評価条件は同じ）



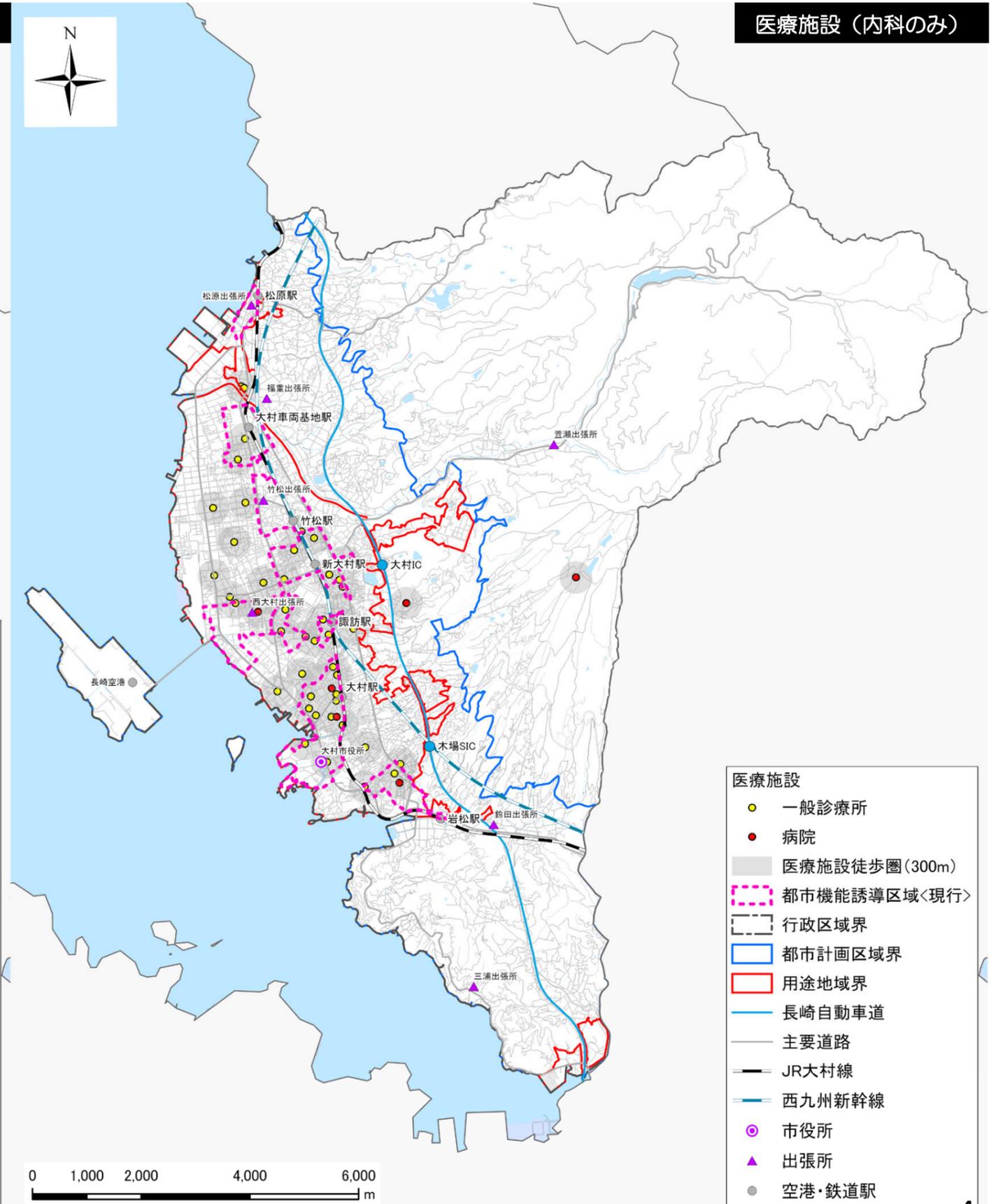
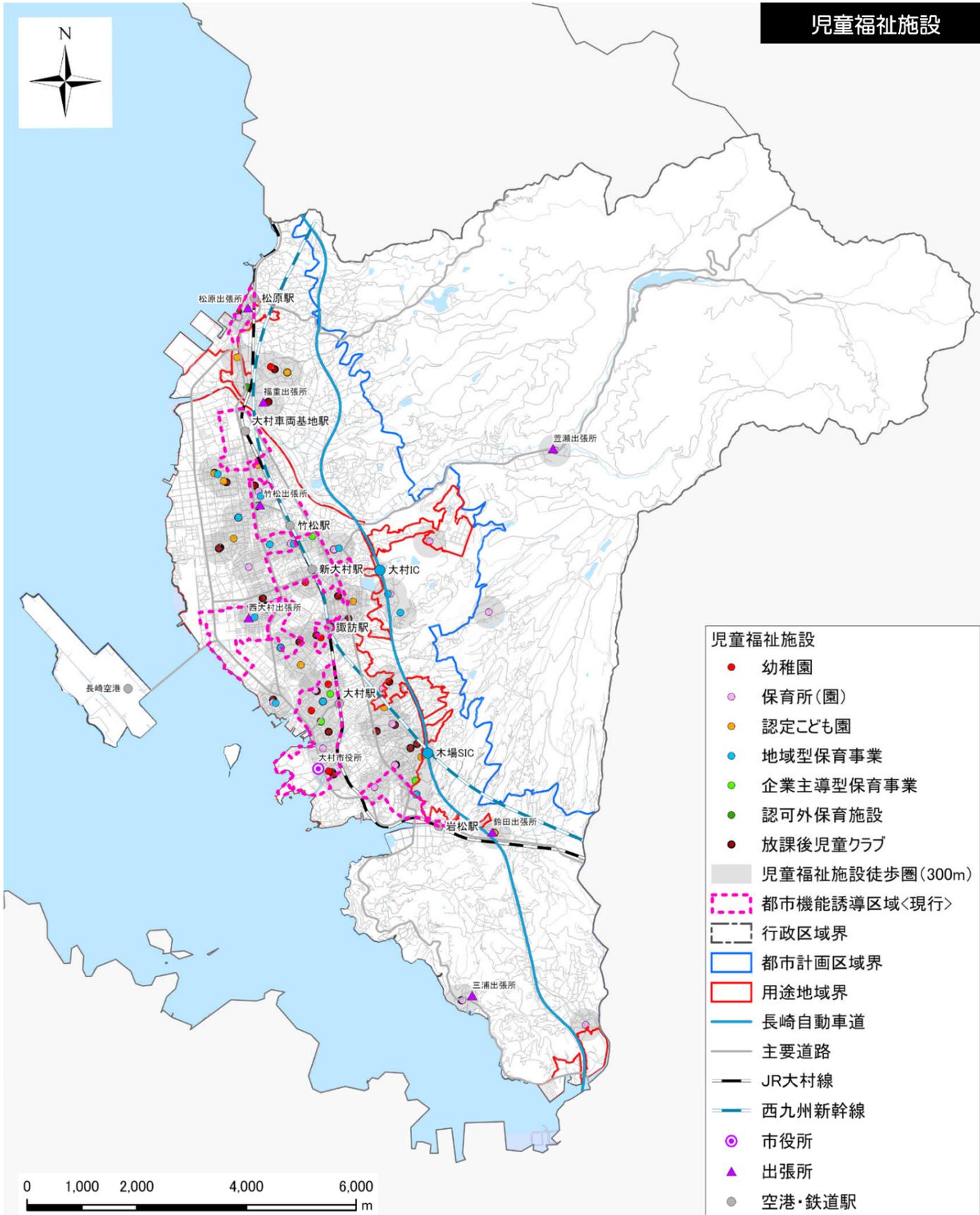
都市機能誘導区域の適正評価指標に基づく評価結果－評価指標②都市機能の集積状況

評価基準	評価条件
<p>■既存の都市機能施設の利用圏域と重なるエリアを評価</p> <p>3点：5～7要素の圏域が重なる場所 2点：3～4要素の圏域が重なる場所 1点：1～2要素の圏域が重なる場所</p>	<p>● 商業施設、教育施設、文化施設、高齢者等福祉施設、児童福祉施設、医療施設（内科のみ）、金融機関を7要素として評価</p>



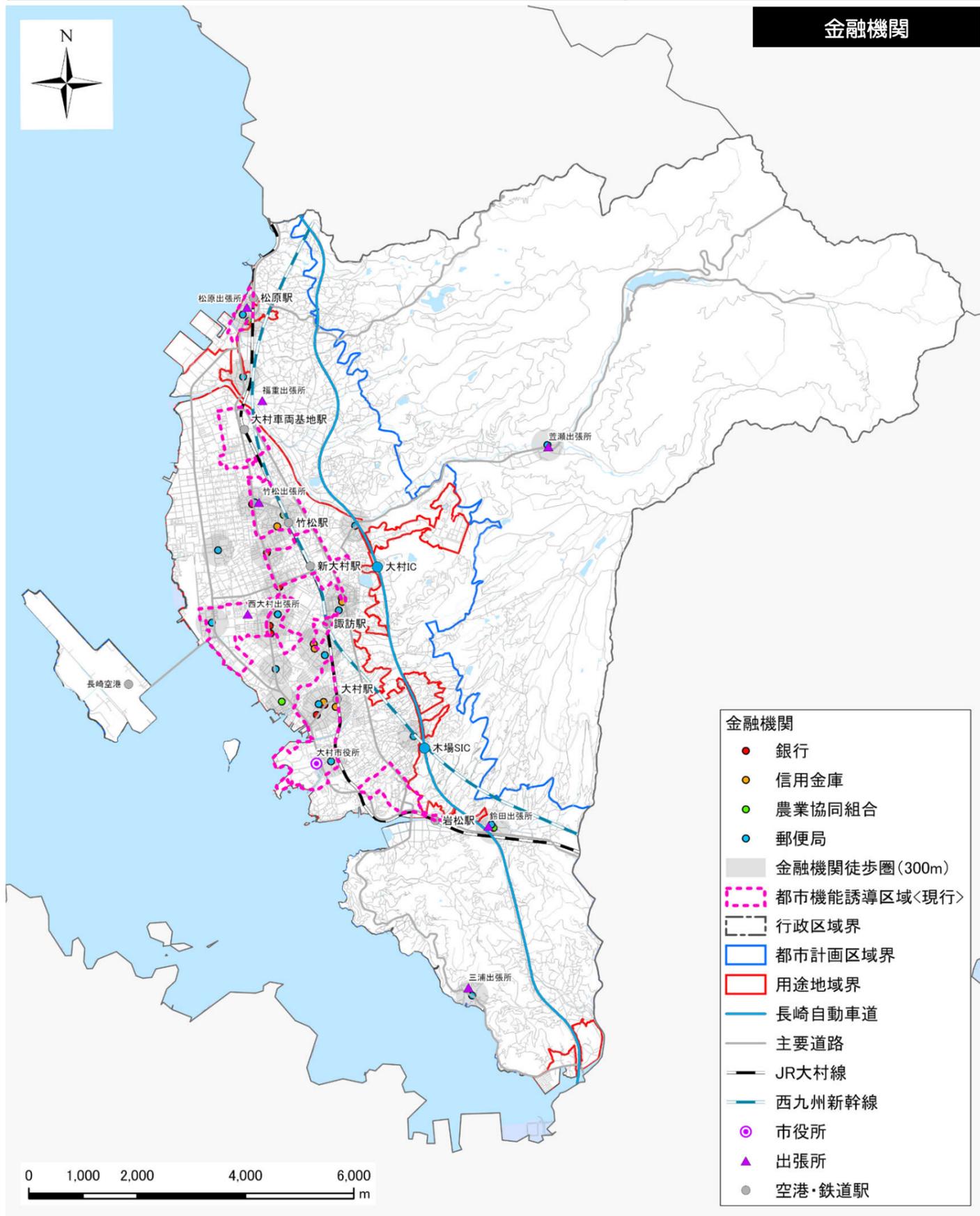
都市機能誘導区域の適正評価指標に基づく評価結果－評価指標②都市機能の集積状況

評価基準	評価条件
<p>■既存の都市機能施設の利用圏域と重なるエリアを評価</p> <p>3点：5～7要素の圏域が重なる場所 2点：3～4要素の圏域が重なる場所 1点：1～2要素の圏域が重なる場所</p>	<p>● 商業施設、教育施設、文化施設、高齢者等福祉施設、児童福祉施設、医療施設（内科のみ）、金融機関を7要素として評価</p>



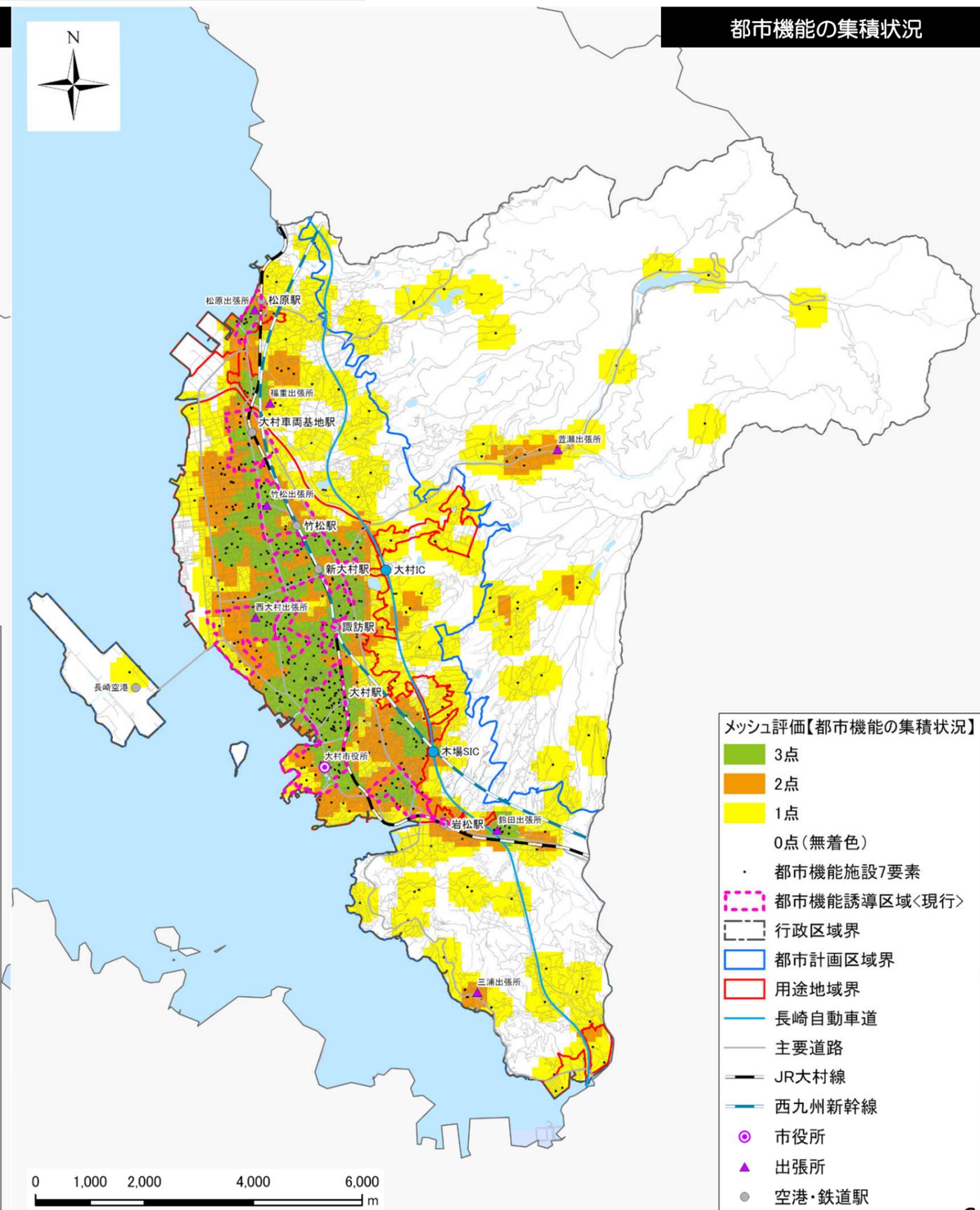
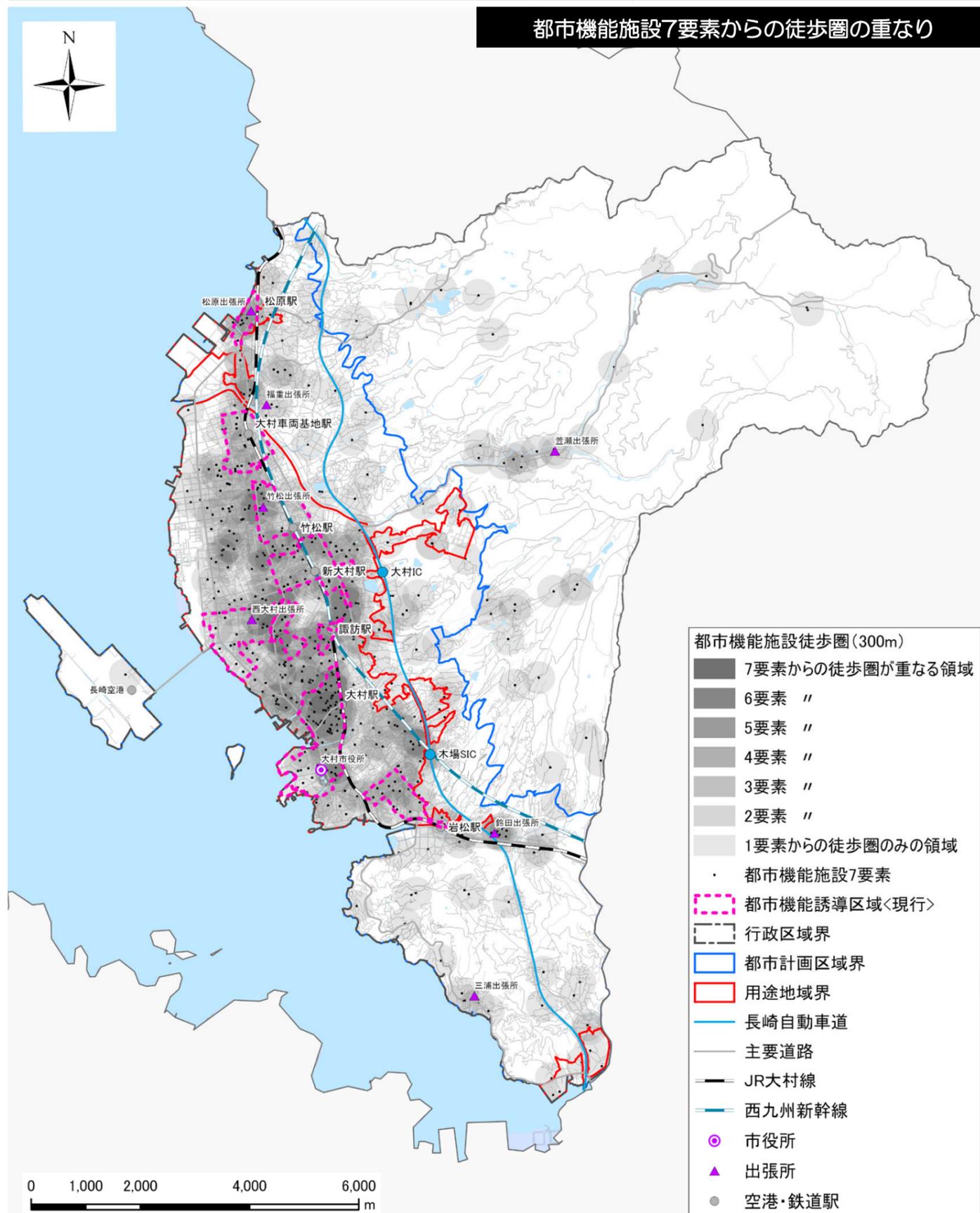
都市機能誘導区域の適正評価指標に基づく評価結果－評価指標②都市機能の集積状況

評価基準	評価条件
<p>■既存の都市機能施設の利用圏域と重なるエリアを評価</p> <p>3点：5～7要素の圏域が重なる場所 2点：3～4要素の圏域が重なる場所 1点：1～2要素の圏域が重なる場所</p>	<p>● 商業施設、教育施設、文化施設、高齢者等福祉施設、児童福祉施設、医療施設（内科のみ）、金融機関を7要素として評価</p>



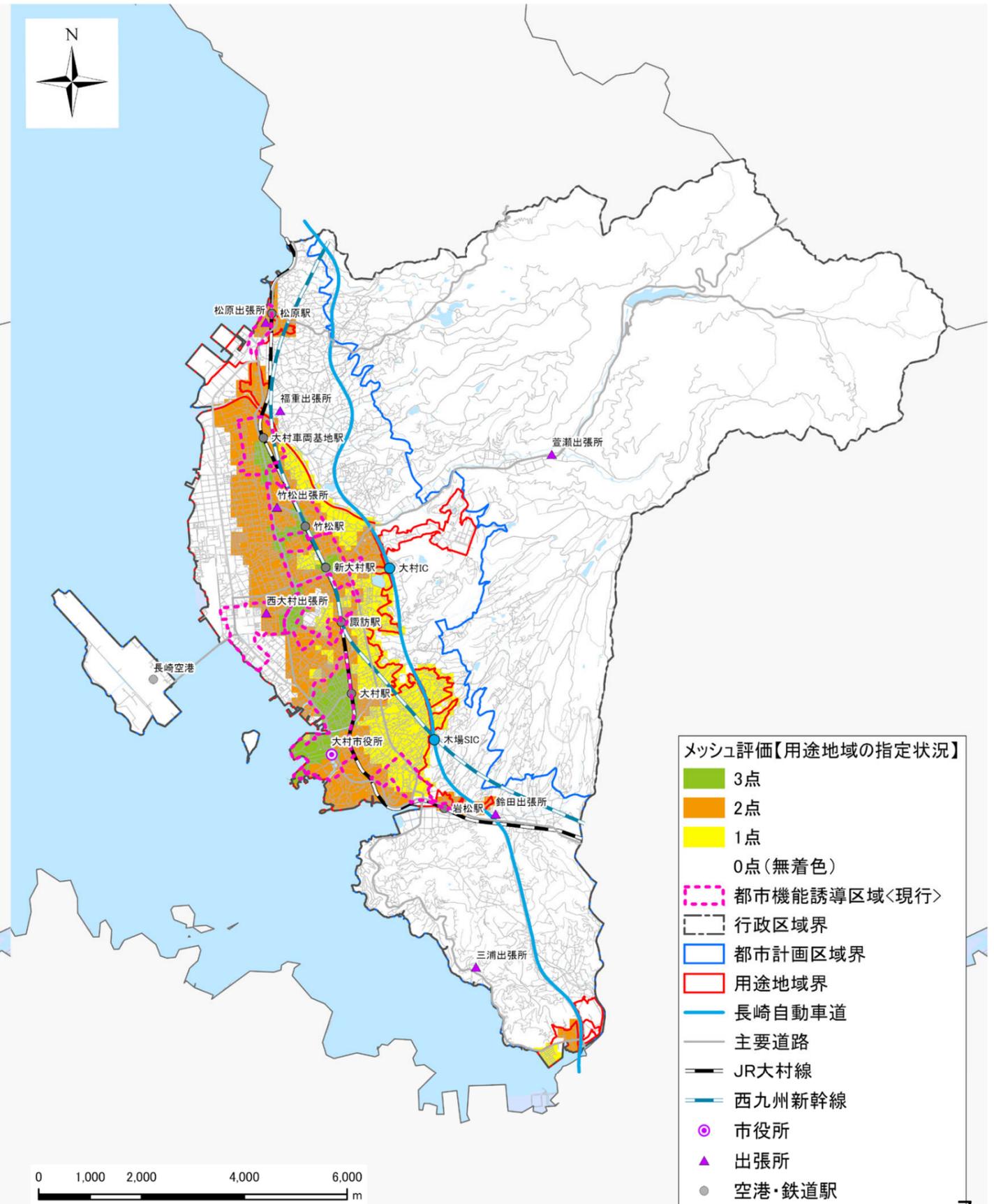
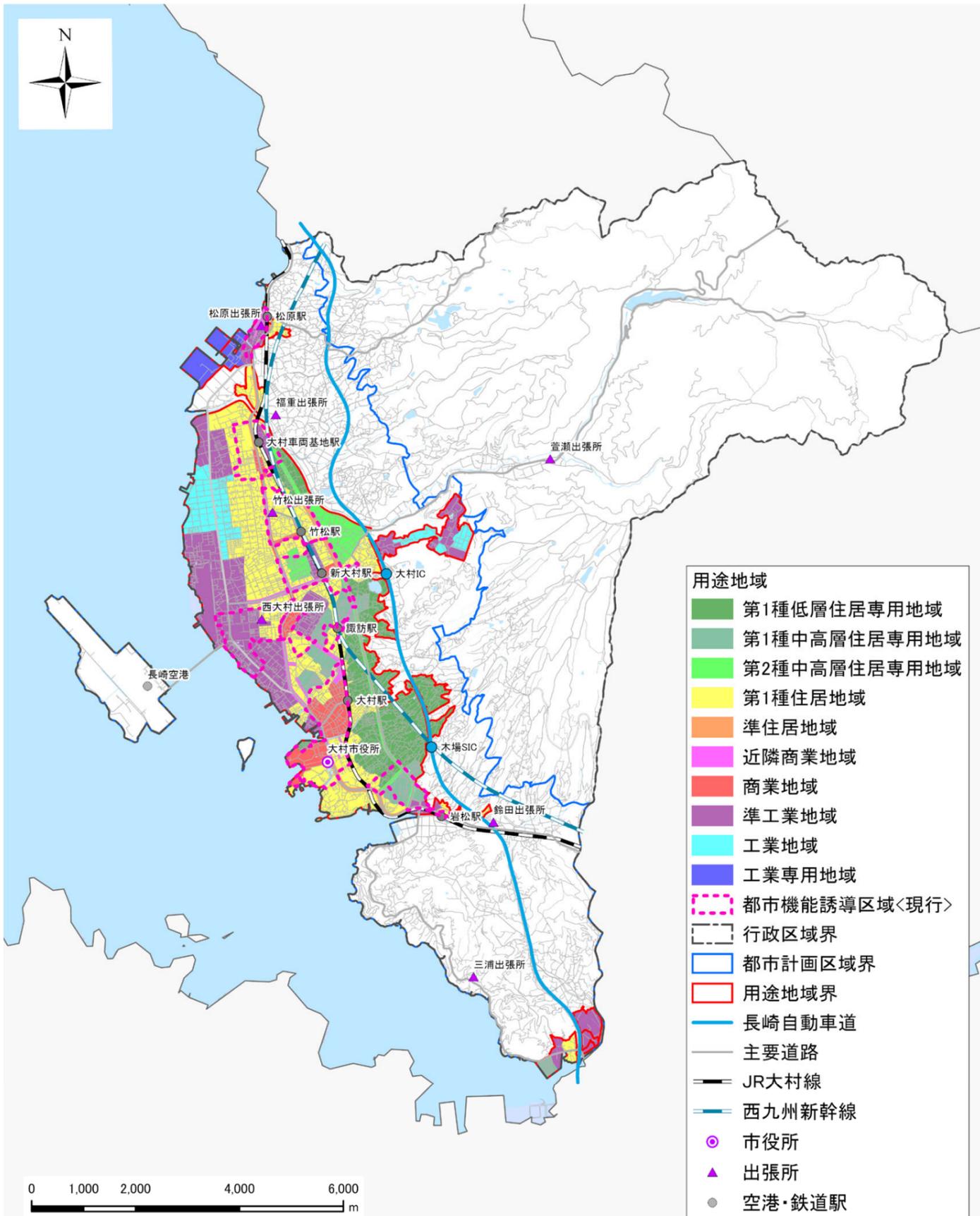
都市機能誘導区域の適正評価指標に基づく評価結果—評価指標②都市機能の集積状況

評価基準	評価条件
<p>■既存の都市機能施設の利用圏域と重なるエリアを評価</p> <p>3点：5～7要素の圏域が重なる場所 2点：3～4要素の圏域が重なる場所 1点：1～2要素の圏域が重なる場所</p>	<p>● 商業施設、教育施設、文化施設、高齢者等福祉施設、児童福祉施設、医療施設（内科のみ）、金融機関を7要素として評価</p>



都市機能誘導区域の適正評価指標に基づく評価結果—評価指標③用途地域の指定状況

評価基準	評価条件
<p>■都市機能を誘導しやすい用途地域を評価</p> <p>3点：商業地域 2点：近隣商業地域、準住居地域、第1種住居地域 1点：第2種中高層住居専用地域、第1種中高層住居専用地域、第1種低層住居専用地域</p>	<p>●用途地域は、令和3年4月時点の用途地域データを使用</p>



都市機能誘導区域の適正評価指標に基づく評価結果—総合評価

評価条件

- 居住誘導区域の適正評価の総合評価として、評価指標①～③の点数を合算（9点満点）

